

平成27年8月27日

横浜市健康福祉局長 鯉渕 信也 様

横浜市生活自立支援施設
指定管理者選定評価委員会
委員長 新保 美香

横浜市生活自立支援施設はまかぜ指定管理者候補団体の選定結果について（報告）

標記の件につきまして、横浜市生活自立支援施設指定管理者選定評価委員会により、平成27年8月24日に第2回横浜市生活自立支援施設指定管理者選定評価委員会で審査を行った結果、以下のとおり指定管理者候補団体を選定しましたので、報告いたします。

- 1 横浜市生活自立支援施設はまかぜ指定管理者候補団体
社会福祉法人 神奈川県匡済会
代表者：理事長 渡邊 俊郎
所在地：横浜市泉区和泉町6181番2
- 2 選定結果報告書
別添のとおり

横浜市生活自立支援施設はまかぜ 指定管理者候補団体選定結果報告書

横浜市生活自立支援施設はまかぜの指定管理者の選定にあたり、横浜市生活自立支援施設指定管理者選定評価委員会は、応募団体から提出された提案書類の審査及びヒアリングを行いました。

このたび、審査が終了し、指定管理者候補団体を決定いたしましたので、ここに選定結果を報告します。

1 横浜市生活自立支援施設指定管理者選定評価委員会

委員氏名	備考
新保 美香 委員長	明治学院大学社会学部教授
川崎 定昭 委員	公認会計士
隅田 直子 委員	社会福祉法人恩賜財団済生会横浜市南部病院 医療ソーシャルワーカー
三浦 保之 委員	NPO法人 市民の会 寿アルク事務局長
横山 清隆 委員	社会福祉法人同塵会 特別養護老人ホームいずみ芙蓉苑施設長

2 選定経過

年 月 日	経 過
平成 27 年 5 月 25 日 (月)	第 1 回横浜市生活自立支援施設指定管理者選定評価委員会を開催 議題 1 : 委員長の選出について 議題 2 : 公募要項及び選定基準等について 議題 3 : 指定管理者候補団体の選定プロセスについて
平成 27 年 6 月 1 日 (月)	横浜市生活自立支援施設指定管理者公募要項配付
平成 27 年 7 月 8 日 (水)	横浜市生活自立支援施設指定管理者応募者説明会
平成 27 年 7 月 28 日 (火) ～平成 27 年 7 月 30 日 (木)	横浜市生活自立支援施設指定管理者応募受付
平成 27 年 8 月 24 日 (月)	第 2 回横浜市生活自立支援施設指定管理者選定評価委員会を開催 議題 : 指定管理者候補団体の審査

3 応募団体

1 団体のみ

社会福祉法人 神奈川県匡済会

理事長 : 渡邊 俊郎

所在地 : 横浜市泉区和泉町 6 1 8 1 番 2

4 審査結果

横浜市生活自立支援施設指定管理者選定評価委員会において、厳正な審査を行った結果、社会福祉法人神奈川県匡済会は横浜市生活自立支援施設はまかぜの管理・運営を安定して継続できると判断し、指定管理者候補団体として選定した。

5 審査得点

団体名	合計得点	得点率
社会福祉法人神奈川県匡済会	1,050点(1,250点満点)	84.0%

6 審査総評

団体名	評価項目及び指摘事項
社会福祉法人神奈川県匡済会	<ul style="list-style-type: none">・施設運営に携わった長年の経験から培われた熱意とこれからの施設運営に向けた意欲を充分に感じることができた。地域ネットワークの構築にも取り組まれており、今後も、利用者のみならず、地域社会に貢献できる団体であるものと受け止められた。その一方で、これまでの経験にもとづく生活自立支援施設の特性を強調する余り、人権意識や市民がどう見ているかの配慮が不足している印象が残ったことは否めなかった。今の時代に求められていることを意識して、今後の施設運営に取り組んでもらいたい。・悪意のある外部者から公益法人の運営を妨害された場合も想定した法人運営やガバナンスの確立に尽力してほしい。・感染症の問題や知的障害・精神疾患が疑われる入所者が増えている現状からも看護師が1人で対応するのは難しいのではないかと。医療・看護体制の一層の充実を検討されたい。